

第2章

基本構想

1 倉敷市のめざす将来像

2 めざすまちの姿

子ども・子育て・教育^{いつくしむ}〈慈〉

文化・産業^{つむぐ}〈紡〉

生活環境・防災・都市基盤^{つなぐ}〈繫〉

保健・医療・福祉^{むすぶ}〈結〉

SDGs・市民協働・コミュニティ・行財政^{きずな}〈絆〉

3 分野別体系

倉敷は繊維のまちとしても知られています。
〈いと〉のつく漢字を、「めざすまちの姿」の分野ごとの象徴として、
「倉敷市のめざす将来像」に織り込むことで、
これからのまちづくりへの想いを込めています。

1 倉敷市のめざす将来像

豊かな自然と ^{つむ}紡がれた歴史・文化を 次代へ ^{つな}繋ぎ
人と人との ^{きずな}絆と ^{いつく}慈しみの心で 地域を ^{むす}結ぶまち倉敷

約400年前、大小の島々が点在する穏やかな海だった倉敷市は、江戸時代以降に行われた干拓により、陸地へと姿を変えていきました。干拓地には、塩に強い綿やイ草が栽培され、このことが、現代に繋がる倉敷市の繊維産業の礎となり、繊維製品出荷額国内第1位の「日本一の繊維のまち」へとつながっています。また、高度経済成長期には更なる発展をめざして、新たな産業を誘致し、水島コンビナートをはじめとする重化学工業製品などの製造により、「ものづくりのまち」としても繁栄を築いています。

さらに、「私たちは、日本のふるさと瀬戸内海と母なる高梁川にはぐくまれ」から始まる倉敷市民憲章にあるように、豊かな自然環境のもと、農業や漁業が営まれ、桃やぶどうなどの多くの特産品を生産しています。そして、豊かな恵みの中で培われ、紡がれた歴史や文化が、私たちの暮らしに彩を与え、国内外から多くの観光客が訪れる観光都市としての賑わいを創出しています。

私たちのまち倉敷市は、これまでの苦難を乗り越えた先人の知識と経験と努力のもとに形作られており、このかけがえのない財産を次の世代に繋げていくことが、私たちの役割と考えます。

一方で、豊かな恵みを与えてくれる自然は、時に、私たちに対して牙をむき、命や財産を脅かすことがあります。平成30(2018)年7月に発生した未曾有の豪雨災害は、真備地区などに大きな爪痕を残しました。現在、災害からの復旧・復興への取組を強力に進めていますが、この取組には全国からの多くの温かい支援があったことを忘れてはなりません。今後も予期せぬ自然災害が起こることを想定し、災害への備えを強化していくことが必要ですが、一番重要なことは、市民一人ひとりの防災への意識を高めていくことです。

また、少子高齢化の進行とともに人口減少による地域の衰退が危惧されるなか、今後10年、20年先を見通して、今やらなければならないことをためらうことなく進めていかなければ、今の豊かな暮らしを後世に残していくことはできません。国が実現をめざす Society5.0の社会では、私たちの暮らしの中にAI、IoT、5Gなどの最先端技術が取り入れられ、自動運転による車両が人を運び、ドローンが物資を輸送し、危険な場所での作業をロボットが行い、自宅で学校の授業や最新の医療が受けられるなどの未来が描かれています。こうした、人に代わって、ロボットが暮らしを支える未来においても、持続可能な地域社会を形作るのは、やはり、人の力であり、相手を思いやり、慈しむ心が育てられなければ、地域全体で支え合い、日々の暮らしを楽しむ豊かな地域を築くことはできないのではないのでしょうか。

倉敷市は人と人との絆で、個性豊かな地域を結び、災害に負けない活力あるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。その想いを「めざす将来像」に込めています。

2 めざすまちの姿

1 子ども・子育て・教育

いつくしむ

慈

いつくしむ。かわいがる。
愛情をかける。

めざすまちの姿

- 1-1 | だれもがその人らしさ(個性)を尊重され、幸せに暮らしていくことができる
- 1-2 | 人の痛みを、子どもたちが実感としてわかっている
- 1-3 | 教員の資質が保たれ、教員と子どもが心豊かな人間関係を築き、学校教育が充実している
- 1-4 | 子どもたちが自然にふれながら、健やかに育っている
- 1-5 | 安心できる環境のもとで出産・子育てができる
- 1-6 | 仕事と家庭の両立ができ、親が子どもとふれあう時間をもつことができる
- 1-7 | 学校・園、地域、家庭が連携して、子どもたちが困窮することなく、安心して学び、成長できる環境となっている
- 1-8 | 障がいの有無にかかわらず、等しく保育・教育を受けることができる
- 1-9 | 興味があることを、だれもが、気軽に学ぶことができる



2 文化・産業

つむぐ 紡

よりあわせる。つなげる。

めざすまちの姿

- 2-1 | 生活の中に個性的で魅力的な文化芸術が息づいている
- 2-2 | 世代を超えて受け継がれてきた歴史文化や伝統が大切に継承され、輝いている
- 2-3 | 生活の中で、日常的かつ気軽にスポーツに親しむことができる
- 2-4 | 心に充足感やゆとりをもち、家庭と仕事の調和がとれている
- 2-5 | 産業競争力が高く、多様な人材が働く機会に恵まれ、将来の暮らしに希望をもつことができる
- 2-6 | 商業の活性化が地域に活力を生み、時代の流れに対応したビジネスの創出や起業が進んでいる
- 2-7 | 将来にわたり持続可能な魅力ある農業や漁業が営まれている
- 2-8 | 倉敷の魅力を国内外にPRし、たくさんの方が訪れるようになっている



3 生活環境・防災・都市基盤



つなぐ。かかわる。きずな。

めざすまちの姿

- 3-1 | 自然環境が守られ、環境と経済・社会とのバランスが保たれている
- 3-2 | 水と空気と大地がきれいで、環境負荷の少ないまちがつけられている
- 3-3 | リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(ごみの再生利用)が徹底され、環境に配慮した循環型社会が形成されている
- 3-4 | 脱炭素社会の実現に向け、だれもが地球温暖化対策を推進している
- 3-5 | 行政と市民、企業などが連携し、防災・減災対策や感染症対策などを積極的に進めるとともに、だれもが命を守る意識をもっている
- 3-6 | 常に安全でおいしい水が届き、安心して暮らすことができている
- 3-7 | だれもが安全で快適に移動できる道路環境となっている
- 3-8 | 市中心部の拠点性が高まるとともに、各地域・地区の中心部の利便性が向上するまちづくりが行われている
- 3-9 | 便利に公共交通が利用でき、その周辺に住まいや生活に必要な施設が集まっている
- 3-10 | 地域の特色が生かされ、自然と調和した、だれもが住みやすい生活環境となっている
- 3-11 | 先人から受け継いだ歴史的・魅力的な景観が、市内各地で守られている
- 3-12 | 犯罪が少なく、安心して暮らしている



4 保健・医療・福祉

むすぶ

結

むすびつける。つなぐ。
組み立てる。

めざすまちの姿

- 4-1 | だれもが自分の健康に関心をもち、健康づくりに自ら取り組んでいる
- 4-2 | 豊かな自然の恵みにより食べ物がおいしく、健全な食生活が実現されている
- 4-3 | 市内のどこに住んでいても、だれもが安心して、医療を受けられている
- 4-4 | 障がい者が積極的に社会参加でき、地域の人と安心してともに暮らせるようになっている
- 4-5 | 様々な事情により困窮している人が、自立できるよう地域で支え合っている
- 4-6 | 高齢者が地域で安心して暮らすことができている
- 4-7 | 尊厳が守られながら必要な介護サービスを受けることができている
- 4-8 | 高齢者が生きがいをもって活動している



5 SDGs・市民協働・コミュニティ・行財政

きずな
絆

きずな。
つなぎとめるもの。

めざすまちの姿

- 5-1 | 地域やコミュニティの中で、だれもが互いに助け合い、支え合って暮らしている
- 5-2 | ボランティア・NPOなどの市民主体の活動が活発に行われている
- 5-3 | 行政が市民の意見を踏まえ、施策の検討、効果的な実施、評価・検証を行い、改善を図っている
- 5-4 | 市民が安全で快適に、公共施設を利用している
- 5-5 | 市役所が市民の身近な窓口として課題解決に向けて責任をもって対応している
- 5-6 | だれもが快適で活力に満ちた生活ができるよう、先端技術が生活に溶けこんでいる
- 5-7 | 持続可能な地域をめざすSDGsの理念を、だれもが理解し、行動している



3 分野別体系

めざす将来像

SDGsの理念

分野



めざすまちの姿

1-1	だれもがその人らしさ(個性)を尊重され、幸せに暮らしていくことができている
1-2	人の痛みを、子どもたちが実感としてわかっている
1-3	教員の資質が保たれ、教員と子どもが心豊かな人間関係を築き、学校教育が充実している
1-4	子どもたちが自然にふれながら、健やかに育っている
1-5	安心できる環境のもとで出産・子育てができている
1-6	仕事と家庭の両立ができ、親が子どもとふれあう時間をもつことができている
1-7	学校・園、地域、家庭が連携して、子どもたちが困窮することなく、安心して学び、成長できる環境となっている
1-8	障がいの有無にかかわらず、等しく保育・教育を受けることができている
1-9	興味があることを、だれもが、気軽に学ぶことができている
2-1	生活の中に個性的で魅力的な文化芸術が息づいている
2-2	世代を超えて受け継がれてきた歴史文化や伝統が大切に継承され、輝いている
2-3	生活の中で、日常的かつ気軽にスポーツに親しむことができている
2-4	心に充足感やゆとりをもち、家庭と仕事の調和がとれている
2-5	産業競争力が高く、多様な人材が働く機会に恵まれ、将来の暮らしに希望をもつことができている
2-6	商業の活性化が地域に活力を生み、時代の流れに対応したビジネスの創出や起業が進んでいる
2-7	将来にわたり持続可能な魅力ある農業や漁業が営まれている
2-8	倉敷の魅力を国内外にPRし、たくさんの人が訪れるようになっている
3-1	自然環境が守られ、環境と経済・社会とのバランスが保たれている
3-2	水と空気と大地がきれいで、環境負荷の少ないまちがつけられている
3-3	リデュース(ごみの発生抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(ごみの再生利用)が徹底され、環境に配慮した循環型社会が形成されている
3-4	脱炭素社会の実現に向け、だれもが地球温暖化対策を推進している
3-5	行政と市民、企業などが連携し、防災・減災対策や感染症対策などを積極的に進めるとともに、だれもが命を守る意識をもっている
3-6	常に安全でおいしい水が届き、安心して暮らすことができている
3-7	だれもが安全で快適に移動できる道路環境となっている
3-8	市中心部の拠点性が高まるとともに、各地域・地区の中心部の利便性が向上するまちづくりが行われている
3-9	便利に公共交通が利用でき、その周辺に住まいや生活に必要な施設が集まっている
3-10	地域の特色が生かされ、自然と調和した、だれもが住みやすい生活環境となっている
3-11	先人から受け継いだ歴史的・魅力的な景観が、市内各地で守られている
3-12	犯罪が少なく、安心して暮らしている
4-1	だれもが自分の健康に関心をもち、健康づくりに自ら取り組んでいる
4-2	豊かな自然の恵みにより食べ物がおいしく、健全な食生活が実現されている
4-3	市内のどこに住んでいても、だれもが安心して、医療を受けられている
4-4	障がい者が積極的に社会参加でき、地域の人と安心してともに暮らせるようになっている
4-5	様々な事情により困窮している人が、自立できるよう地域で支え合っている
4-6	高齢者が地域で安心して暮らすことができている
4-7	尊厳が守られながら必要な介護サービスを受けることができている
4-8	高齢者が生きがいをもって活動している
5-1	地域やコミュニティの中で、だれもが互いに助け合い、支え合って暮らしている
5-2	ボランティア・NPOなどの市民主体の活動が活発に行われている
5-3	行政が市民の意見を踏まえ、施策の検討、効果的な実施、評価・検証を行い、改善を図っている
5-4	市民が安全で快適に、公共施設を利用している
5-5	市役所が市民の身近な窓口として課題解決に向けて責任をもって対応している
5-6	だれもが快適で活力に満ちた生活ができるよう、先端技術が生活に溶けこんでいる
5-7	持続可能な地域をめざすSDGsの理念を、だれもが理解し、行動している

倉敷みらい
創生戦略4つの
基本目標

- 1 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 2 受け継がれた歴史・文化の魅力を発信し、ひとを惹きつける
- 3 安心して働ける場をつくり、多様な人材の活躍を推進する
- 4 地域をつなぎ、安心して暮らせる持続可能なまちづくりを進める